

2007年1月1日～2014年12月31日の間に川崎医科大学附属病院
で肺癌と診断され、手術を受けられた患者さんへのお知らせ

課題名：肺腺癌切除症例の術前 CT 画像における充実性部分の悪性度評価

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、2007年1月1日～2014年12月31日の間に、当院において肺腺癌と診断され、手術を受けられた患者さんについて、手術前のCT画像が、腫瘍の悪性度や予後に与える影響を検討するための後方視的調査研究を実施します。

研究期間は、倫理委員会承認日～平成30年9月30日の予定です。

本研究の目的は、今後「肺腺癌」と診断された患者さんに対して、術後の抗癌剤などの治療法に役立てることです。この研究結果は、学会演題や学術論文として発表される予定です。本研究はCTやPETなどの画像および手術標本を再評価し、カルテからのデータを収集する観察研究であり、患者さんの個人情報をも抹消した状態で解析します。従って、患者さんの個人情報が外部に漏れる心配は全くありません。疑問のある方は、遠慮なく下記の問い合わせ先にご相談下さい。また、この研究に自分のデータを使用されることに「不同意とする」ことも可能ですので下記の問い合わせ先にご相談下さい。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが生じかねない状態を利益相反状態といいます。

この研究は教員研究費を用いて行う研究であり、この研究を実施する関係者には大鵬薬品株式会社より奨学寄付金の受け入れがありますが、利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されています。なお、上記企業は、本研究課題には直接関係のない企業です。

研究に関してご質問のある方や研究への参加を希望されない方は、下記までご一報下さいますようお願い致します。

【問い合わせ先】

担当者：所属 呼吸器外科学 職名 准教授 氏名 清水克彦

TEL：086-462-1111（内線 25519）

FAX：086-464-1124

E-mail：：gts@med.kawasaki-m.ac.jp